

帯小の窓



帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年2月26日
NO 29

学校力向上

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

居心地のよい環境づくり

やはり2月は逃げる!?

2月は逃げるとよくいわれますが、3学期スタートの1月末から今日まで、子どもたちの「知・徳・体」にかかわる様々な教育活動が行われてきました。活動の様子などタイムリーな情報は帯広小学校ホームページをご覧ください。このお便りでは、たくさんある中から一部をピックアップしています。(古いものも)

さて、A・B両型の流行を考えると、インフルエンザの完全な沈静化はまだ臨めません。2月第2・3週は全校的に欠席者が続いていた。「健康な心と体はすべての源」と機会があるときに子どもたちには話していますが、抵抗力を下げない家庭生活(早寝・早起・朝ごはん)もよろしくお願いします。先月31日(水)から5日間閉鎖した1年生は、現在大変元気に学校生活を送っています。裏面にもあるように、8日(木)には4月からの新入学児を迎え、1年間の学習の成果を使ってもてなしてくれました。改めて第2学年への進級を実感してくれればうれしいことです。

暦の上ではすでに立春の4日(日)を過ぎ、春の始めといわれています。確かに日差しが少しずつ強く高くなりつつあります。子どもたちの心も動き始める時季です。「あいさつ」を含め落ち着いた校内生活について再度見直ししながら指導にあたってきています。

体(安全防災教育)



合同スキー学習に向けて
特訓中のそのみ学級の子ども
たちです。その成果を七日(水)
に存分に発揮できました。
一月二十五日(木)



冬の集団下校訓練
今年度2回目、5月よりも素早く集ま
れました。 1月30日(火)



知

3回目の作文交流週間
今回の題材はスケート
記録会でした。二月

授業改善チームの先生
とのTT 5年生は直
径と円周の関係を探究
中でした。
二十二日(木)



徳

誕生学(出前講座)
生命の不思議や自分の命
について考えました。自
分が今ここにいることの
奇跡にも気付きました。
4年生
一月二十九日(月)

全校感謝のついで
交通指導員さんやポ
ランティアの方に感
謝の気持ちを伝えま
した。 十三日(火)



冬道交通安全教室 低学年対象
冬休み明けすぐでしたが、しっ
かりと取り組めた1・2年生で
した。 1月24日(水)



そんな2月も知・徳・体をバランスよくはぐくむ教育活動が進む

多数の参観、応援「ありがとうございました。」 スケート記録会・参観日、懇談会



声援を送る（児童・保護者）中学年 2日（金）

スケートリンクはその役目を終え、グラウンドは今真っ白な雪原です。強くなった2月の日差しにまぶしく光っています。1日（木）の高学年から始まったスケート記録会は、1日延期となった低学年の記録会が6日（火）に終わり、6日のにわか雪以外はとてもよい条件で終わることができました。左の写真のように、ピンと冷え込んだ空気の中、多くの保護者のみなさんに来ていただき、頑張る子どもたちに大きな声援と拍手を送っていただきました。やり抜く心、友達を認め励ます心の育ちを垣間見ることができました。

学年末の参観日が終わると一気に卒業・進級ムードが高まります。3月2日（金）の6年生を除くすべての学級の子どもの学習を参観しました。楽しい時間です。教科の学習の他、感謝やまとめの会で表現の力を試した学年もありました。学習への集中、意欲的な発言、問題や課題解決への真剣な取組、ノート作りや学び方の定着、さらに相手を意識した伝え方など「よさ」や「成長」に目を向けて参観いただけていたらうれしいです。懇談では1年間の積み上げの成果と課題についてお話があったことと思います。



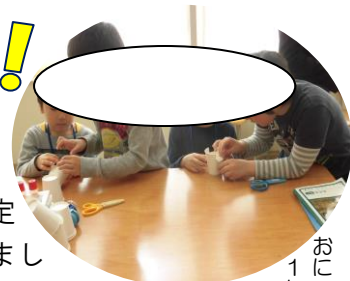
物語の読み取りをがんばる 2年生 16日（金）

4月からもよろしくね！ ～新入学児体験入学で～



全校での歓迎集会（じゃんけん列車）帯小ならではの取組 先輩たちの活躍もありました。

8日（木）に4月から入学予定の子どもたちの体験入学がありました。40名ほどの児童とその保護者のみなさんを迎えました。なかよしタイム（20分休み）には児童会事務局主催の全校歓迎集会があり、「じゃんけん列車」で新入生の心をなごませてくれました。あたたかな心の交流となりました。その後は生活科の体験授業「おもちゃ作り」を1・2年生と一緒にを行いました。作り方の説明や作業の手伝いを親切丁寧に行う1・2年生が頼もしく見えました。



おにいさん・おねえさんになって1年生がおもちゃ作りをサポート

学校評価の結果公表「今後に生かし次年度につなぐ」

各家庭には2月1日付「帯小の窓」のお便りで教職員・保護者・児童三者の評価結果のグラフと学校運営の大きな4つの柱（確かな学力・豊かな心・健やかな体・信頼され開かれた学校）に沿った分析と今後の方策などについてお知らせしました。

帯広小学校ホームページにも16日（金）に同じものをアップしております。「改善に生かし子どもたちに還元する」ために、全職員で今後の方策について協議を終えました。今年度のうちに対応できるものについてはすでに着手しています。